

付 編 3

曾畑貝塚及び曾畑式土器（文化）に関する文献一覧

曾畑貝塚及び曾畑式土器（文化）に関する主な論文、報告

No.	著 者 名	発行年	表 題	収 録 誌 卷 号	発 行 所
1	若林勝邦	1887	「九州に於ける石器時代遺跡遺物の梗概」	『考古学会雑誌』1-10	考古学会
2	若林勝邦	1890	「肥後旅行談」	『東京人類学雑誌』5-49	東京人類学会
3	若林勝邦	1890	「肥後における石器時代の遺跡調査報告」	『東洋学芸雑誌』7	東洋學藝社
4	寺石正路	1890	「九州ノ貝塚」	『東京人類学雑誌』5-53	東京人類学会
5	中山平次郎	1918	「肥後国宇土郡花園村岩古曾字曾畑貝塚の土器」	『考古学雑誌』8-5	考古学会
6	清野謙次	1924	「肥後国宇土郡花園村大字岩古曾字曾畑田貝塚」	『歴史地理』43-2	
7	清野謙次	1925	『日本原人の研究』	『日本考古学文献集成』Ⅱ期2	第一書房
8	小林久雄	1935	「肥後縄文土器編年の概要」	『考古学評論』1-2	東京考古学会
9	三森定男	1938	「先史時代の西部日本」	『人類学先史学講座』1	雄山閣
10	小林久雄	1939	「肥後縄紋土器補遺」	『人類学先史学講座』11	雄山閣
11	小林久雄	1939	「九州の縄文土器」	『人類学先史学講座』11	雄山閣
12	乙益重隆	1954	「肥後上代文化史」	『郷土文化叢書』8	日本談義社
13	藤田亮策	1956	「外国文化との関係」	『図説日本文化史大系』1	小学館
14	乙益重隆	1958	「肥後のあけぼの」	『日本の歴史』Ⅰ	
15	松本雅明・富樫卯三郎	1961	「轟式土器の編年」	『考古学雑誌』47-3	日本考古学会
16	杉村彰一	1962	「曾畑式土器文化に関する一考察」	『熊本史学』23	熊本史学会
17	賀川光夫・坂田邦洋	1964	「曾畑式土器に関する一考察」	『九州考古学』22	九州考古学会
18	杉村彰一	1965	「曾畑式土器論考」	『九州考古学』24	九州考古学会
19	乙益重隆	1965	「縄文文化の発展と地域性—九州の西北部—」	『日本の考古学』2	河出書房新社
20	小林久雄・三島格	1965	「縄文時代」	『城南町史』	熊本県旧城南町
21	江坂輝彌	1967	「縄文土器 九州編（6）」	『考古学ジャーナル』13	ニューサイエンス社
22	乙益重隆	1967	「縄文文化の発展と地域性10 九州西北部」	『日本考古学』Ⅱ 縄文時代	
23	清野謙次	1969	「肥後国宇土郡花園村大字岩古曾字曾畑貝塚」	『日本貝塚の研究』	岩波書店
24	山崎純男	1972	「天草地方の始原文化の一側面」	『熊本史学』40	熊本史学会
25	Albert Mohr and 吉崎昌一	1973	「Cultural Sequence in Western Kyushu」	『Asian Perspectives』XVI.2	The University press of Hawaii
26	江上敏勝	1973	「原始」	『竜北村史』	熊本県旧竜北村
27	坂田邦洋	1973	『曾畑式土器に関する研究—江湖貝塚—』		縄文文化研究会
28	坂田邦洋	1974	『曾畑式土器に関する研究—尾田貝塚—』		縄文文化研究会
29	坂田邦洋	1975	『曾畑式土器に関する研究—曾畑式土器の器形—』		縄文文化研究会
30	新田重清	1976	「糸満市喜屋武同村貝塚出土の曾畑・轟系土器について」	『沖縄県立博物館紀要』2	沖縄県立博物館
31	新田重清	1976	「野口第2遺跡発見の曾畑・轟系土器について」	『沖縄県立博物館紀要』2	沖縄県立博物館
32	江坂輝彌	1976	「朝鮮半島嶺南土器文化と西九州地方縄文前期文化の曾畑式土器との関連性について」	『考古学ジャーナル』128	ニューサイエンス社
33	斉藤林次	1976	「海水準の変化から見た含曾畑式土器層の層序学的研究」	『微雨・曾畑』熊本県文化財調査報告19	熊本県教育委員会
34	菊池泰二	1976	「貝類の分類および分析結果について」	『微雨・曾畑』熊本県文化財調査報告19	熊本県教育委員会
35	木村幾多郎	1976	「動物遺存体」	『微雨・曾畑』熊本県文化財調査報告19	熊本県教育委員会
36	岩永省三・塚崎道雄	1976	「オーガーボーリング器材貝塚調査報告書」	『微雨・曾畑』熊本県文化財調査報告19	熊本県教育委員会
37	大迫靖雄	1976	「第Ⅸ層出土の木片について」	『微雨・曾畑』熊本県文化財調査報告19	熊本県教育委員会

No.	著 者 名	発行年	表 題	収 録 誌 卷 号	発 行 所
38	杉村彰一	1978	「曾畑式土器考」	『九州の原始文様』	佐賀県立博物館
39	高宮廣衛	1978	「縄文時代の沖縄諸島」	『九州の原始文様』	佐賀県立博物館
40	江坂輝彌	1978	「朝鮮半島と西北九州 櫛目文土器と曾畑式土器」	『九州の原始文様』	佐賀県立博物館
41	坂田邦洋	1979	『C14年代から見た九州地方縄文土器の編年』		広雅堂
42	賀川光夫	1981	「いわゆる曾畑式土器の問題」	『考古学ジャーナル』188	ニューサイエンス社
43	高宮廣衛	1981	「渡具知東原遺跡曾畑層出土の土器」	『沖縄国際大学文学部紀要』10-1	沖縄国際大学文学部
44	松岡史・森醇一郎	1981	「佐賀県西唐津海底出土の縄文土器」	『考古学ジャーナル』188	ニューサイエンス社
45	熊本県西原村教育委員会編	1982	『西原村の史跡と文化財』		熊本県西原村
46	田島龍太	1982	「菜畑遺跡縄文前～中期の土器群の編年と様相」	『菜畑』	唐津市
47	田中良之	1982	「曾畑式土器の展開」	『末盧国』	唐津湾周辺遺跡調査委員会
48	中村愿	1982	「曾畑式土器」	『縄文文化の研究』3 縄文土器 I	雄山閣
49	任孝宰	1982	「韓国櫛文土器の展開～曾畑式（日本）形成の母体」		統一日報
50	坂本経堯	1983	「曾畑式貝塚」	『肥後上代資料集成』	肥後上代文化研究会
51	渡辺誠	1983	『縄文時代の知識』		東京美術
52	中村友博	1983	「曾畑式土器の紋飾変遷について」	『論苑考古学』	天山舎
53	平田豊弘他	1984	「原始・古代」	『苓北町史』	熊本県苓北町
54	久原卷二	1985	「西北九州沿岸の沖積世海面変化」	『長崎北陽台紀要』1	長崎北陽台高等学校
55	渡辺誠	1985	「西北九州の縄文時代漁撈文化」	『列島の文化史』2	
56	木下巧	1985	「縄文時代」	『三日月町史』上	佐賀県旧三日月町
57	奥野正男	1986	「先史時代から始まる日朝交流」	別冊太陽『AUTUMN86』	平凡社
58	水ノ江和同	1987	「西北九州における曾畑式土器の諸様相」	『考古学と地域文化』	同志社大学考古学研究室
59	甲元眞之	1987	「先史時代の対外交流」	『日本の社会史』1 列島内外の交通と国家	岩波書店
60	葉畑光博	1987	「南九州における曾畑式系土器群の動態とその背景」	『鹿大考古』6号	鹿児島大学考古学研究室
61	江坂輝彌・渡辺誠	1988	『装身具と骨角製漁具の知識』		東京美術
62	水ノ江和同	1988	「曾畑式土器の出現—東アジアにおける先史時代の交流—」	『古代学研究』117	古代学研究会
63	畑中健一	1988	「曾畑貝塚低湿地遺跡の花粉学的研究」	『曾畑』熊本県文化財調査報告100	熊本県教育委員会
64	藤沢浅	1988	「曾畑貝塚低湿地遺跡出土の植物種子の同定」	『曾畑』熊本県文化財調査報告100	熊本県教育委員会
65	渡辺誠	1988	「曾畑貝塚低湿地遺跡出土の大型植物遺体」	『曾畑』熊本県文化財調査報告100	熊本県教育委員会
66	大迫靖雄	1988	「曾畑貝塚低湿地遺跡から出土した木質遺物に関する一考察」	『曾畑』熊本県文化財調査報告100	熊本県教育委員会
67	渡辺誠	1988	「曾畑貝塚低湿地遺跡出土の動物遺体」	『曾畑』熊本県文化財調査報告100	熊本県教育委員会
68	松下孝幸・分部哲秋	1988	「熊本県曾畑貝塚低湿地出土の縄文時代人骨」	『曾畑』熊本県文化財調査報告100	熊本県教育委員会
69	山田治	1988	「曾畑貝塚低湿地遺跡のC14測定結果」	『曾畑』熊本県文化財調査報告100	熊本県教育委員会
70	海津正倫	1988	「曾畑貝塚付近における地形環境の変遷」	『曾畑』熊本県文化財調査報告100	熊本県教育委員会
71	藤下典之	1988	「曾畑貝塚低湿地遺跡（縄文前期）から出土したヒョウタン仲間 <i>Lagenaria siceraria</i> Standl. の果実と種子について」	『曾畑』熊本県文化財調査報告100	熊本県教育委員会
72	渡辺誠	1988	「縄文時代食用植物研究上の意義」	『曾畑』熊本県文化財調査報告100	熊本県教育委員会
73	賀川光夫	1988	「中国長江流域にみる編物（網代）について—曾畑出土資料と関連して—」	『曾畑』熊本県文化財調査報告100	熊本県教育委員会
74	堀川義英	1988	「縄文時代の人々」	『玄海町史』上	佐賀県旧玄海町
75	木村幾多郎	1989	「曾畑式土器様式」	『縄文土器大観』	小学館

No.	著 者 名	発行年	表 題	収 録 誌 卷 号	発 行 所
76	中村 愿	1989	「曾畑式土器の文化」	『シマ研究会』第31回	南島文化研究所
77	小林達雄・小川忠博	1989	『縄文土器大観』1		小学館
78	坂田邦洋	1989	「対馬越高尾崎における縄文前期文化の研究」	『別府大学考古学研究報告』3	別府大学考古学研究室
79	水ノ江和同	1990	「西北九州の曾畑式土器」	『伊木力遺跡』	同志社大学考古学研究室・長崎県旧多良見町教育委員会
80	水ノ江和同	1990	「中・南九州の曾畑式土器」	『肥後考古』7	肥後考古学会
81	渡辺 誠	1990	「縄文時代の日韓関係」	『市制百周年記念 東アジアと日本 特別考古学講座講演集』	福岡市埋蔵文化財センター
82	緒方 勉	1991	「曾畑式土器の祖形について（予察）」	『瀬田裏遺跡調査報告』I	瀬田裏遺跡調査団・株式会社阿蘇大津ゴルフ場
83	島津義昭	1992	「日韓の文物交流」	『季刊考古学』38	雄山閣
84	広瀬雄一	1992	「韓国櫛目文土器の編年」	『季刊考古学』38	雄山閣
85	水ノ江和同	1992	「曾畑式土器の成立」	『季刊考古学』38	雄山閣
86	坂田邦洋	1993	「曾畑式土器の研究：韓国岩寺洞遺跡の櫛目文土器」	『別府大学紀要』34	別府大学考古学研究室
87	加藤晋平	1994	「前期の土器（縄文尖底土器／円筒土器／黒浜式土器／北白川式土器／曾畑式土器）」	『縄文文化の研究』（3）縄文土器1（第2版）	雄山閣
88	えびの市史郷土史編さん委員会編	1994	「縄文時代」	『えびの市史』上	宮崎県えびの市
89	杉村 彰一	1994	「曾畑式土器・曾畑貝塚」	『縄文時代研究事典』	東京堂出版
90	富田 紘一	1998	「縄文時代」	『新熊本市史』通史編第一巻 自然 原始・古代	熊本県熊本市
91	矢作健二・橋本真樹夫・小田静夫・江坂彌彌他	2001	「縄文時代前期曾畑式土器にみる九州～南西諸島の人間活動 胎土分析から」	『日本第四紀学会講演要旨集』31	日本第四紀学会
92	帆足俊文	2002	「曾畑貝塚」	『新宇土市史』資料編2	熊本県宇土市
93	古森政次・金田一精	2003	「縄文時代—土器と植物食の発展—」	『新宇土市史』通史編1	熊本県宇土市
94	井立 尚	2003	「千里ヶ浜遺跡出土の隆帯を施した曾畑式土器」	『西海考古』5	西海考古学同人会
95	水ノ江和同	2003	「曾畑式土器～縄文時代の海外交流」	『熊本歴史叢書』1	熊日出版
96	木崎康弘	2004	『豊饒の海の縄文文化 曾畑貝塚』		新泉社
97	藤田和裕	2005	「曾畑式土器の作成」	『西海考古』6 正林護先生喜寿記念号	西海考古学同人会
98	小田富士雄	2005	「縄文の航海貿易」	別冊太陽『古代九州』	平凡社
99	村川逸朗	2006	「日韓・縄文及び新石器時代前期の交流について」	『日韓交流史理解促進事業調査報告書』	日韓交流史理解促進事業実行委員会
100	建石 徹	2007	「九州の前期土器—曾畑式土器群—」	『日本の美術』No.496 縄文土器前期	至文堂
101	山崎真治	2007	「曾畑式土器の終焉—有明海北岸部の事例分析から見た九州縄文前期末土器群の様相」	『古文化談叢』57	九州古文化研究会
102	古環境研究所	2007	「曾畑遺跡出土曾畑式土器付着炭化物の放射線炭素年代測定」	『熊本県立装飾古墳館研究紀要』7	熊本県立装飾古墳館
103	堂込秀人	2008	「曾畑式土器」	『総覧縄文土器』小林達雄先生古稀記念企画	『総覧縄文土器』刊行委員会
104	鐘ヶ江賢三	2008	「九州島嶼部における縄文土器の移動形態についての予察—五島列島出土縄文土器の岩石学的分析から—」	『九州と東アジアの考古学—九州大学考古学研究室50周年記念論文集—』	九州大学大学院人文科学研究院考古学研究室
105	宇土市史編纂委員会編	2009	『宇土の今昔百ものがたり』		熊本県宇土市
106	木之下悦朗	2009	「曾畑式土器の製作法について」	『上水流遺跡』3 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書136	鹿児島県立埋蔵文化財センター

曾畑式土器に関する発掘調査報告書等

山口県

No.	編著者名	表 題	発行年	収 録 誌 巻 号	発 行 所
1	豆谷和之・田崎美佐	「光構内教育学部附属光中学校武道館新営に伴う発掘調査」	1994	『山口大学構内遺跡調査研究年報』XII	山口大学埋蔵文化財資料館
2	山口大学埋蔵文化財資料館編	「御手洗遺跡」	1998	『学内発掘20年の歩み』	山口大学埋蔵文化財資料館

福岡県

No.	編著者名	表 題	発行年	収 録 誌 巻 号	発 行 所
3	飛高憲雄他	『蒲田遺跡』	1975	福岡市埋蔵文化財調査報告書33	福岡市教育委員会
4	柿原野田遺跡調査団	『柿原野田遺跡』	1976		福岡県甘木市教育委員会
5	柳田純孝	『四箇周辺遺跡調査報告書』2	1978	福岡市埋蔵文化財調査報告書47	福岡市教育委員会
6	二宮忠司	『四箇周辺遺跡調査報告書』4	1981	福岡市埋蔵文化財調査報告書63	福岡市教育委員会
7	浜石哲也	『田村遺跡』Ⅱ	1984	福岡市埋蔵文化財調査報告書104	福岡市教育委員会
8	萩原裕房・富永直樹	「安国寺遺跡の調査(2) 第1次調査(2)」	1984	久留米市文化財調査報告書39	福岡県久留米市教育委員会
9	山口信義	『楠橋貝塚』	1988	北九州市埋蔵文化財調査報告書69	北九州市教育委員会
10	吉武学	『四箇遺跡群』第23次調査報告書	1989	福岡市埋蔵文化財調査報告書196	福岡市教育委員会
11	横山邦継	『四箇遺跡』四箇遺跡群第22次調査	1989	福岡市埋蔵文化財調査報告書199	福岡市教育委員会
12	狭川真一・山村信榮	「宮ノ本遺跡第3次調査」	1991	太宰府市の文化財17	福岡県太宰府市教育委員会
13	井上裕弘・木下修	「稗畑遺跡の調査」	1991	九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査報告20	福岡県教育委員会
14	前田義人	『貫川遺跡』5	1992	北九州市埋蔵文化財調査報告書121	北九州市教育委員会
15	池田祐司	『脇山』Ⅳ 県営園場整備事業に伴う脇山A遺跡5次調査報告	1992	福岡市埋蔵文化財調査報告書312	福岡市教育委員会
16	井上裕弘	「鎌塚遺跡の調査」	1992	九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査報告22	福岡県教育委員会
17	井上裕弘	「山ノ神遺跡の調査」	1992	九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査報告22	福岡県教育委員会
18	前田義人	『貫川遺跡』7	1993	北九州市埋蔵文化財調査報告書139	北九州市教育委員会
19	山口信義	『永犬丸遺跡』	1994	北九州市埋蔵文化財調査報告書151	北九州市教育委員会
20	中村修身	「山鹿貝塚」	1994	福岡県芦屋町埋蔵文化財調査報告書6	福岡県芦屋町教育委員会
21	榎本義嗣	「栗尾B遺跡第1次調査の記録」	1994	福岡市埋蔵文化財調査報告書386	福岡市教育委員会
22	水ノ江和同	「大碇遺跡」	1994	一般国道210号線浮羽バイパス関係埋蔵文化財調査報告8	福岡県教育委員会
23	谷口俊治	『上曽根遺跡』	1995	北九州市埋蔵文化財調査報告書181	北九州市教育委員会
24	小池史哲	『新延貝塚』	1995	福岡県文化財調査報告書122	福岡県教育委員会
25	井上裕弘・仲間研志	「天園遺跡の調査」	1996	九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査報告42	福岡県教育委員会
26	池田祐司・山口譲治	「次郎丸高石遺跡第3次調査」	1997	福岡市埋蔵文化財調査報告書536	福岡市教育委員会
27	富永直樹・神保公久	「野口遺跡(第7次調査)」	1997	『平成8年度久留米市内遺跡群』久留米市文化財調査報告書127	福岡県久留米市教育委員会
28	白木守	「筑後国分寺跡—第38次調査—」	1998	久留米市文化財調査報告書139	福岡県久留米市教育委員会
29	仲間研志	「楠田遺跡」	1998	九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査報告49	福岡県教育委員会
30	加藤良彦	『田村』14 田村遺跡群第20次調査	1999	福岡市埋蔵文化財調査報告書611	福岡市教育委員会
31	米倉秀紀	「大坪南遺跡第1次調査」	1999	福岡市埋蔵文化財調査報告書619	福岡市教育委員会

No.	編著者名	表 題	発行年	収 録 誌 巻 号	発 行 所
32	仲間研志	『金場遺跡 上巻』	1999	九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査報告54	福岡県教育委員会
33	山口譲治	『臼佐遺跡』臼佐遺跡群第1次調査報告	2000	福岡市埋蔵文化財調査報告書646	福岡市教育委員会
34	宇野慎敏	『貫・井手ヶ本遺跡』3	2001	北九州市埋蔵文化財調査報告書257	北九州市教育委員会
35	大塚紀宜	『中山遺跡』	2001	福岡市埋蔵文化財調査報告書687	福岡市教育委員会
36	戸田哲也他	「カヤノ遺跡第7次調査」	2001	太宰府市の文化財58	福岡県太宰府市教育委員会
37	柏原孝俊	「干潟向畦ヶ浦遺跡」	2001	『小郡市史』4	福岡県小郡市
38	松本直子	「横隈山遺跡四地点」	2001	『小郡市史』4	福岡県小郡市
39	柏原孝俊	「津古東宮原遺跡」	2001	『小郡市史』4	福岡県小郡市
40	近藤康治	『横道遺跡Ⅱ』	2001	久留米市埋蔵文化財調査報告書173	福岡県久留米市教育委員会
41	白木守	「市ノ上北屋敷遺跡（第5次）」	2002	久留米市文化財調査報告書183	福岡県久留米市教育委員会
42	佐々木竜郎	「日焼遺跡第3次調査」	2004	太宰府市の文化財74	福岡県太宰府市教育委員会
43	米倉秀紀	『今山遺跡第8次調査』～石器制作社と縄文時代前期から平安時代までの遺構・遺物の調査～	2005	福岡市埋蔵文化財調査報告書835	福岡市教育委員会
44	阿部泰之	「乙石遺跡第2次調査の記録」	2006	福岡市埋蔵文化財調査報告書874	福岡市教育委員会
45	加藤良彦	「広瀬遺跡」2	2006	福岡市埋蔵文化財調査報告書901	福岡市教育委員会
46	小林勇作	『古島榎崎遺跡』	2006	筑後市文化財調査報告書72	福岡県筑後市教育委員会
47	藏富士寛	『警弥郷B遺跡』3 第5次調査報告	2007	福岡市埋蔵文化財調査報告書929	福岡市教育委員会
48	田上勇一郎	『西新町遺跡』9 第18次調査報告	2007	福岡市埋蔵文化財調査報告書939	福岡市教育委員会
49	中村恒次郎	「日焼遺跡第2次調査」	2008	太宰府市の文化財100	福岡県太宰府市教育委員会
50	齋部麻矢他	『竹重遺跡』3	2010	福岡県文化財調査報告書227	福岡県教育委員会

佐賀県

No.	編著者名	表 題	発行年	収 録 誌 巻 号	発 行 所
51	松尾禎作	「佐賀県西唐津海底遺跡」	1955	『日本考古学年報』4	
52	西田和己他	「六本黒木遺跡」	1980	九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書1	佐賀県教育委員会
53	高瀬哲朗他	「香田遺跡」	1981	九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書2	佐賀県教育委員会
54	堤安信他	「浦田遺跡」	1983	九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書3	佐賀県教育委員会
55	多々良友博他	『金立開拓遺跡』	1984	九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書4	佐賀県教育委員会
56	高瀬哲朗他	「下石動遺跡」	1987	九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書6	佐賀県教育委員会
57	多々良友博他	「礫石B遺跡」	1989	九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書9	佐賀県教育委員会
58	明瀬慎吾	『赤松海岸遺跡』	1989	鎮西町文化財調査報告書7	佐賀県鎮西町教育委員会
59	小松譲	「山浦西北方遺跡」	1991	九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書14	佐賀県教育委員会
60	田島龍太	『中尾二ツ枝』1	1991	唐津市埋蔵文化財調査報告47	佐賀県唐津市教育委員会
61	渋谷格	「猿嶽A遺跡」	1993	九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書16	佐賀県教育委員会
62	家田淳一	「鈴熊遺跡」	1993	九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書16	佐賀県教育委員会
63	田平徳栄・副島正道	「大久保三本松遺跡」	1993	九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書16	佐賀県教育委員会
64	西田巖	『大野原遺跡』	1993	佐賀市文化財調査報告書48	佐賀市教育委員会
65	谷澤仁	『大願寺二本松遺跡』	1993	大和町文化財調査報告22	佐賀県大和町教育委員会

No.	編著者名	表 題	発行年	収 録 誌 巻 号	発 行 所
66	西田 巖	「川久保遺跡 1 区」	1994	佐賀市文化財調査報告書55	佐賀市教育委員会
67	古賀章彦	「大日遺跡 2 区」	1996	佐賀市文化財調査報告書66	佐賀市教育委員会
68	田島龍太	『唐ノ川遺跡群 唐ノ川高峰遺跡（3）』	1996	唐津市文化財調査報告書72	佐賀県唐津市教育委員会
69	古賀彰彦	『金立遺跡』Ⅱ	1998	佐賀市文化財調査報告書87	佐賀市教育委員会
70	市川浩文	「戦場古墳群Ⅰ区の遺構と遺物」	1999	佐賀県文化財調査報告書140	佐賀県教育委員会
71	八尋実・桑原幸則	『船塚遺跡—縄文・弥生・古墳時代編—』	2000	神埼町文化財調査報告書67	佐賀県神埼町教育委員会
72	田島龍太	『菅牟田荒谷遺跡』	2001	唐津市文化財調査報告書96	佐賀県唐津市教育委員会
73	徳永貞照	「東畑瀬遺跡 3 区」	2007	佐賀県文化財調査報告書170	佐賀県教育委員会
74	渋谷格他	「西畑瀬遺跡」 2	2009	佐賀県文化財調査報告書180	佐賀県教育委員会

長崎県

No.	編著者名	表 題	発行年	収 録 誌 巻 号	発 行 所
75	麻生 優	『岩下洞穴』	1967		長崎県佐世保市教育委員会
76	佐世保市教育委員会	「下本山岩陰」	1972		長崎県佐世保市教育委員会
77	渡辺康行	「深堀第Ⅲ群遺跡について」	1983		長崎市立深堀小学校
78	永松実他	『長崎市深堀小学校校舎増築に伴う埋蔵文化財緊急発掘調査報告書』	1984		長崎市教育委員会
79	安楽勉・藤田和裕	『名切遺跡』	1985	長崎県文化財調査報告書71	長崎県教育委員会
80	安楽勉・中田敦之	『楼厓田遺跡』	1985	長崎県文化財調査報告書76	長崎県教育委員会
81	福田一志	『殿崎遺跡』	1986	長崎県文化財調査報告書83	長崎県教育委員会
82	高野晋司	「宮田 A 遺跡」	1989	長崎県文化財調査報告書93	長崎県教育委員会
83	同志社大学考古学研究室・多良見町教育委員会編	『伊木力遺跡』	1990	多良見町文化財調査報告書 7	長崎県多良見町教育委員会
84	福江市教育委員会	『福江・堂崎遺跡』	1991	福江市文化財調査報告書 4	長崎県福江市教育委員会
85	旧福江市史編集委員会	「江湖貝塚」	1995	『福江市史』上	長崎県福江市
86	旧福江市史編集委員会	「白浜貝塚」	1995	『福江市史』上	長崎県福江市
87	旧福江市史編集委員会	「黄島泊浦（泊崎）遺跡」	1995	『福江市史』上	長崎県福江市
88	長崎県教育委員会	『伊木力遺跡』Ⅰ	1996	長崎県文化財調査報告書126	長崎県教育委員会
89	有川町教育委員会	『頭ヶ島白浜遺跡』	1996	有川町文化財調査報告書 1	長崎県有川町教育委員会
90	長崎県教育委員会	『伊木力遺跡』Ⅱ	1997	長崎県文化財調査報告書134	長崎県教育委員会
91	小値賀町教育委員会	『山見沖海底遺跡』	2002	小値賀町文化財調査報告書16	長崎県小値賀町教育委員会
92	塚原博	『野首遺跡』	2003	小値賀町文化財調査報告書17	長崎県小値賀町教育委員会
93	川瀬雄一	『貝津横島 B 遺跡』	2008	諫早市文化財調査報告書21	長崎県諫早市教育委員会

熊本県

No.	編著者名	表 題	発行年	収 録 誌 巻 号	発 行 所
94	清野謙次	「肥後国宇土郡花園村岩古曾字曾畑貝塚—附貝輪の用途—」	1924	『歴史地理』43-2	
95	江坂輝彌	「曾畑貝塚の発掘調査」(1)～(4)	1959		熊本日日新聞

No.	編著者名	表 題	発行年	収 録 誌 巻 号	発 行 所
96	乙益重隆	「熊本県上益城郡カキワラ貝塚」	1959	『日本考古学年報』 8	
97	江坂輝彌	「曾畑貝塚発掘調査報告」	1960	『日本人類学会』 第15回研究発表抄録	日本人類学会
98	坂田邦洋	『曾畑式土器に関する研究—尾田貝塚—』	1974		縄文文化研究会
99	江本直他	「曾畑」	1976	熊本県文化財調査報告19	熊本県教育委員会
100	松本健郎	「天ノ岩戸洞穴」	1978	熊本県文化財調査報告31	熊本県教育委員会
101	松村道博	『中後迫遺跡調査報告』	1978		九州電力株式会社・中後迫遺跡調査団
102	中村 愿	『桑鶴土橋遺跡』 2	1979	『研究活動報告』 5	熊本大学考古学研究室
103	林田憲義	「宮島貝塚 (町指定)」	1979	『松橋町史』	熊本県松橋町
104	佐藤伸二他	『矢護川日向遺跡調査報告』	1980		九州電力株式会社・日向遺跡調査団
105	中村幸史郎他	『方保田東原遺跡』	1981	山鹿市立博物館調査報告書 2	熊本県山鹿市
106	菊池市史編さん委員会	「伊野遺跡」	1982	『菊池市史』 上「縄文時代の菊池」	熊本県菊池市
107	菊池市史編さん委員会	「伊牟田遺跡」	1982	『菊池市史』 上「縄文時代の菊池」	熊本県菊池市
108	隈昭志他	『沖ノ原遺跡』	1984		熊本県五和町教育委員会
109	花岡興輝	「苓北町内の縄文遺跡 黒染遺跡」	1984	『苓北町史』 第2章第1節	熊本県苓北町
110	高木恭二・木下洋介	『西岡台貝塚』	1985	熊本県宇土市埋蔵文化財調査報告書12	熊本県宇土市教育委員会
111	浦田信智	『曲野遺跡』 III	1985	熊本県文化財調査報告75	熊本県教育委員会
112	大城康雄	『神水遺跡発掘調査報告書』	1986		熊本市教育委員会
113	林田憲義	「際崎貝塚」	1987	『三角町史』	熊本県三角町
114	島津義昭	「前島貝塚」	1987	『松島町史』	熊本県松島町
115	丸山真治他	『竜田陣内遺跡』	1988	熊本県文化財調査報告98	熊本県教育委員会
116	江本直他	『曾畑』	1988	熊本県文化財調査報告100	熊本県教育委員会
117	隈昭志・西住欣一郎	『鼓ヶ峰遺跡』	1988	熊本県文化財調査報告96	熊本県教育委員会
118	水俣市教育委員会	「木白野遺跡」	1990	水俣市埋蔵文化財調査報告書 1	熊本県水俣市教育委員会
119	水俣市教育委員会	「西きんどう遺跡」	1990	水俣市埋蔵文化財調査報告書 1	熊本県水俣市教育委員会
120	緒方勉	『瀬田裏遺跡調査報告』 I	1991	『大津町文化財調査報告』	瀬田裏遺跡調査団・株式会社阿蘇大津ゴルフ場
121	山崎純男	「鳴子崎遺跡群」	1991	『本渡市史』	熊本県本渡市
122	山崎純男	「立浦遺跡」	1991	『本渡市史』	熊本県本渡市
123	山崎純男	「南古郷遺跡」	1991	『本渡市史』	熊本県本渡市
124	富田紘一	「大谷遺跡」	1993	『旭志村史』	熊本県旭志村
125	富田紘一	「前原遺跡 (菊池郡大津町)」	1993	『旭志村史』	熊本県旭志村
126	富田紘一	「川戸貝塚」	1996	『新熊本市史』 史料編 1	熊本市
127	富田紘一	「八景水谷遺跡」	1996	『新熊本市史』 史料編 1	熊本市
128	富田紘一	「上古閑遺跡」	1996	『新熊本市史』 史料編 1	熊本市
129	富田紘一	「弓削宮原遺跡」	1996	『新熊本市史』 史料編 1	熊本市
130	富田紘一	「水源地遺跡」	1996	『新熊本市史』 史料編 1	熊本市
131	村崎孝宏	「古池さん遺跡」	1997	熊本県文化財調査報告書162	熊本県教育委員会
132	村崎孝宏	「古池さん北遺跡」	1997	熊本県文化財調査報告書162	熊本県教育委員会
133	松村真紀子	「江津湖遺跡群第1次調査」	1999	『熊本市埋蔵文化財発掘調査報告集—平成10年度—』	熊本市教育委員会

No.	編著者名	表 題	発行年	収 録 誌 巻 号	発 行 所
134	野田恒親他	「梨木遺跡」	1999	熊本県文化財調査報告175	熊本県教育委員会
135	濱田彰久	『古閑山遺跡』	1999	熊本県文化財調査報告171	熊本県教育委員会
136	矢野裕介他	『蔵城遺跡』	1999	熊本県文化財調査報告172	熊本県教育委員会
137	戸田清恵	「大鶴A遺跡」	1999	熊本県文化財調査報告176	熊本県教育委員会
138	村崎孝宏	『耳切遺跡』	1999	熊本県文化財調査報告180	熊本県教育委員会
139	文化財環境整備研究所	『古閑原遺跡』	2000	豊野町文化財調査報告2	熊本県豊野町教育委員会
140	山下義満	『灰塚遺跡』（I）	2000	熊本県文化財調査報告187	熊本県教育委員会
141	池田朋生	『石の本遺跡Ⅲ』	2001	熊本県文化財調査報告書194	熊本県教育委員会
142	亀田学	『梅ノ木遺跡』Ⅱ	2001	熊本県文化財調査報告199	熊本県教育委員会
143	西健一郎・塚本国男	『ヒイデン洲遺跡』	2002		熊本県長洲町教育委員会
144	山城敏昭	『頭地田口A遺跡』	2002	熊本県文化財調査報告206	熊本県教育委員会
145	亀田学他	『ヲスギ遺跡』	2003	熊本県文化財調査報告214	熊本県教育委員会
146	山口健剛	『方保田東原遺跡』（5）	2004	山鹿市文化財調査報告書17	熊本県山鹿教育委員会
147	西住欣一郎他	『東鶴遺跡』	2004	熊本県文化財調査報告222	熊本県教育委員会
148	大坪志子	「熊本県小波戸遺跡の植物種子」	2004	『先史・東アジア出土の植物遺存体』2	熊本大学文学部
149	岡本勇人	『曲手西原遺跡』	2005	菊陽町文化財調査報告4	熊本県菊陽町教育委員会
150	帆足俊文	『阿高貝塚』	2005	熊本県文化財調査報告223	熊本県教育委員会
151	杉井健他	「柳貝塚採集資料報告」	2005	『上天草市史大矢野町編資料集』1	熊本県上天草市
152	芝康次郎他	「小波戸遺跡発掘調査報告」	2006	『上天草市史大矢野町編資料集』2	熊本県上天草市
153	西山絵里子	「荒木浜遺跡」	2006	『上天草市史大矢野町編資料集』2	熊本県上天草市
154	米村大	『陣ノ内遺跡』	2007	合志市文化財調査報告1	熊本県合志市教育委員会
155	高濱未来	「禿島遺跡」	2007	『上天草市史大矢野町編資料集』3	熊本県上天草市
156	山崎純男	『大矢遺跡』	2007	天草市文化財調査報告書1	熊本県天草市教育委員会
157	西慶喜	「高畑乙ノ原遺跡」	2007	山都町文化財調査報告1	熊本県山都町教育委員会
158	西慶喜	「高畑前鶴遺跡」	2007	山都町文化財調査報告1	熊本県山都町教育委員会
159	藤本貴仁	『轟貝塚―慶應義塾大学資料再整理報告―』	2008	宇土市埋蔵文化財調査報告書30	熊本県宇土市教育委員会

大分県

No.	編著者名	表 題	発行年	収 録 誌 巻 号	発 行 所
160	栗田勝弘	「新生遺跡」	1984	『野津川流域の遺跡Ⅴ 新生遺跡 下藤遺跡』	大分県日野津町教育委員会
161	田中裕介他	「手崎遺跡」	1998	一般国道210号日田バイパス建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅱ	大分県教育委員会
162	田中裕介他	「大部遺跡」	1998	一般国道210号日田バイパス建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅱ	大分県教育委員会
163	今田秀樹	『大肥下河内遺跡』	2006	日田市埋蔵文化財調査報告書63	大分県日田市教育委員会
164	塩地潤一他	『横尾貝塚』	2008	大分市埋蔵文化財発掘調査報告書83	大分市教育委員会
165	綿貫俊一・小柳和宏	『岩ノ下岩陰遺跡発掘調査報告書』	2008	大分県教育庁埋蔵文化財センター調査報告書32	大分県埋蔵文化財センター

宮崎県

No.	編著者名	表 題	発行年	収 録 誌 巻 号	発 行 所
166	飯田博之他	「田向遺跡」	1994	『県道向山・日之影線道路改良事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書』	宮崎県教育委員会
167	金丸武司	『元野河内遺跡』	1997	旧田野町文化財調査報告書39	宮崎県宮崎市教育委員会
168	大學康宏	「大谷遺跡表採縄文土器資料」	1999	高原町文化財調査報告書4	宮崎県高原町教育委員会
169	金丸武司・森田浩史	『本野遺跡（縄文時代遺物編）』	1999	旧田野町文化財調査報告書32	宮崎県宮崎市教育委員会
170	金丸武司	『本野原遺跡』2	2005	旧田野町文化財調査報告書52	宮崎県宮崎市教育委員会
171	栗原光博	「笹ヶ崎遺跡」	2006	『都城市史』史料編 考古	宮崎県都城市
172	出山真次他	『尾花A遺跡Ⅰ 旧石器時代～縄文時代』	2009	宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書185	宮崎県埋蔵文化財センター
173	藤木聡	「カラ石の元遺跡」	2010	宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書189	宮崎県埋蔵文化財センター
174	有馬絢子	『鶴戸ノ前遺跡』	2010	宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書193	宮崎県埋蔵文化財センター
175	秦広之	『山中遺跡』	2010	小林市文化財調査報告書4	宮崎県小林市教育委員会

鹿児島県

No.	編著者名	表 題	発行年	収 録 誌 巻 号	発 行 所
176	戸崎勝洋・立神次郎	「指辺遺跡」	1977	鹿児島県埋蔵文化財発掘調査報告書5	鹿児島県教育委員会
177	金峰町教育委員会	『阿多貝塚』	1978	金峰町埋蔵文化財調査報告書1	鹿児島県金峰町教育委員会
178	志布志町教育委員会	『別府・石踊遺跡』	1979		鹿児島県志布志町教育委員会
179	井上秀文他	『中尾田遺跡』	1981	鹿児島県埋蔵文化財発掘調査報告書15	鹿児島県教育委員会
180	倉元良文・中原一成	『神野牧遺跡』	1996	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書20	鹿児島県立埋蔵文化財センター
181	堂込秀人	「波留貝塚」	1996	鹿児島県埋蔵文化財発掘調査報告書72	鹿児島県教育委員会
182	池畑耕一・前迫亮一	『干迫遺跡』	1997	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書22	鹿児島県立埋蔵文化財センター
183	清水周作	『船窪遺跡』	1997	大隅町埋蔵文化財発掘調査報告9	鹿児島県大隅町教育委員会
184	清水周作	『川路山遺跡』	1997	大隅町埋蔵文化財発掘調査報告11	鹿児島県大隅町教育委員会
185	宮下貴浩他	『上水流遺跡第1次調査』	1998	金峰町埋蔵文化財発掘調査報告書9	鹿児島県金峰町教育委員会
186	宮下貴浩他	『小園遺跡』	2000	金峰町埋蔵文化財発掘調査報告書11	鹿児島県金峰町教育委員会
187	宮下貴浩・相美伊久雄	「鳥迫園遺跡」	2001	金峰町埋蔵文化財発掘調査報告書12	鹿児島県金峰町教育委員会
188	前迫亮一	『高井田遺跡』	2002	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書35	鹿児島県立埋蔵文化財センター
189	宮田栄二・東和幸	『計志加里遺跡』	2002	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書38	鹿児島県立埋蔵文化財センター
190	中村和美・池畑耕一	『上野原遺跡』	2003	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書52	鹿児島県立埋蔵文化財センター
191	宮田洋一他	「猿引遺跡」	2003	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書53	鹿児島県立埋蔵文化財センター
192	前迫亮一・森田郁郎	『中原遺跡』	2003	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書54	鹿児島県立埋蔵文化財センター
193	八木澤一郎他	「山ノ脇遺跡」	2003	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書58	鹿児島県立埋蔵文化財センター
194	八木澤一郎他	「西原遺跡」	2003	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書58	鹿児島県立埋蔵文化財センター
195	有馬孝一他	『城ヶ尾遺跡Ⅱ 縄文・古墳時代編』	2003	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書60	鹿児島県立埋蔵文化財センター
196	清水周作	『萩原遺跡』	2003	大隅町埋蔵文化財発掘調査報告書31	鹿児島県大隅町教育委員会
197	宮下貴浩他	「上焼田A遺跡」	2003	金峰町埋蔵文化財発掘調査報告書15	鹿児島県金峰町教育委員会
198	黒川忠広	『東郷坂A遺跡』	2004	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書65	鹿児島県立埋蔵文化財センター

No.	編著者名	表 題	発行年	収 録 誌 巻 号	発 行 所
199	西園勝彦他	『フミカキ遺跡』	2004	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書74	鹿児島県立埋蔵文化財センター
200	中原一成	『桐木遺跡』	2004	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書75	鹿児島県立埋蔵文化財センター
201	野邊盛雅他	「松山田西遺跡」	2004	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書76	鹿児島県立埋蔵文化財センター
202	鹿屋市教育委員会	『川の上・中ノ丸遺跡』	2004	鹿屋市埋蔵文化財発掘調査報告書74	鹿児島県鹿屋市教育委員会
203	上東克彦・福永裕暁	『中山遺跡』	2004	加世田市埋蔵文化財発掘調査報告書25	鹿児島県加世田市教育委員会
204	中村耕治他	「窪見ノ上遺跡」	2005	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書83	鹿児島県立埋蔵文化財センター
205	中村耕治他	『建石ヶ原遺跡』	2005	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書83	鹿児島県立埋蔵文化財センター
206	寺原徹	『白糸原遺跡』	2005	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書86	鹿児島県立埋蔵文化財センター
207	彌榮久志他	『南田代遺跡』	2005	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書88	鹿児島県立埋蔵文化財センター
208	長野眞一他	『桐木耳取遺跡Ⅲ』	2005	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書91	鹿児島県立埋蔵文化財センター
209	西園勝彦・東和幸	『山下堀頭遺跡』	2005	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書92	鹿児島県立埋蔵文化財センター
210	最上優子	『柳原遺跡』	2005	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書94	鹿児島県立埋蔵文化財センター
211	橋元邦和	『大畠遺跡』	2006	旧野田町埋蔵文化財報告書1	鹿児島県出水市教育委員会
212	藤崎光洋・中村和美	『三角山遺跡群』（3）	2006	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書96	鹿児島県立埋蔵文化財センター
213	中村耕治・日高正人	『尾ヶ原遺跡』	2006	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書98	鹿児島県立埋蔵文化財センター
214	池畑耕一・三垣恵一	「中尾遺跡」	2006	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書99	鹿児島県立埋蔵文化財センター
215	長野眞一他	「隠迫遺跡」	2006	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書101	鹿児島県立埋蔵文化財センター
216	長野眞一他	「杉堀遺跡」	2006	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書101	鹿児島県立埋蔵文化財センター
217	長野眞一他	「仁田尾遺跡」	2006	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書101	鹿児島県立埋蔵文化財センター
218	寒川朋枝	『堂園平遺跡』	2006	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書104	鹿児島県立埋蔵文化財センター
219	繁昌正幸・三垣恵一	『市ノ原遺跡』	2006	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書105	鹿児島県立埋蔵文化財センター
220	有川孝行・深野麻衣	『地頭仮屋跡』	2006	鹿児島県鹿児島市埋蔵文化財発掘調査報告書44	鹿児島県鹿児島市教育委員会
221	藤野義久・出口浩	『大龍遺跡D地点』	2006	鹿児島市埋蔵文化財発掘調査報告書48	鹿児島県鹿児島市教育委員会
222	上東克彦・福永裕暁	「二頭遺跡」	2006	鹿児島県南さつま市埋蔵文化財発掘調査報告書1	鹿児島県南さつま市教育委員会
223	長野眞一他	『仁田尾中A・B遺跡』	2007	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書110	鹿児島県立埋蔵文化財センター
224	寒川朋枝他	『前山遺跡』	2007	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書115	鹿児島県立埋蔵文化財センター
225	藤崎光洋	『上山路山遺跡』	2007	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書116	鹿児島県立埋蔵文化財センター
226	平美典他	『安茶ヶ原遺跡』	2007	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書118	鹿児島県立埋蔵文化財センター
227	相美伊久雄他	『仁田尾遺跡』	2008	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書128	鹿児島県立埋蔵文化財センター
228	日高正人他	「市ノ原遺跡第4地点」	2008	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書130	鹿児島県立埋蔵文化財センター
229	牛ノ濱修・橋口拓也	「鷲ヶ迫遺跡」	2008	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書132	鹿児島県立埋蔵文化財センター
230	清水周作・杉山真二	『宮岡遺跡』	2009	曾於市埋蔵文化財発掘調査報告書8	鹿児島県曾於市教育委員会
231	溝口学他	『上水流遺跡』3	2009	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書136	鹿児島県立埋蔵文化財センター
232	溝口学他	『下ノ原B遺跡』	2009	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書137	鹿児島県立埋蔵文化財センター
233	関明恵他	「桜谷遺跡の発掘調査成果」	2009	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書138	鹿児島県立埋蔵文化財センター
234	彌榮久志他	「建山遺跡」	2009	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書139	鹿児島県立埋蔵文化財センター
235	富田逸朗他	『市ノ原遺跡第3地点』	2009	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書140	鹿児島県立埋蔵文化財センター
236	小林晋也・川口雅之	『堂原遺跡』	2009	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書145	鹿児島県立埋蔵文化財センター

No.	編著者名	表 題	発行年	収 録 誌 卷 号	発 行 所
237	岩澤和徳・小林晋也	「尾付野山遺跡」	2010	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書147	鹿児島県立埋蔵文化財センター
238	平木場秀男他	「建山遺跡」	2010	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書152	鹿児島県立埋蔵文化財センター
239	前迫亮一他	「定塚遺跡」	2010	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書153	鹿児島県立埋蔵文化財センター
240	富田逸郎他	『柵城跡』	2010	鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書155	鹿児島県立埋蔵文化財センター

沖縄県

No.	編著者名	表 題	発行年	収 録 誌 卷 号	発 行 所
241	新田重清	「喜屋武洞村貝塚」	1976	『沖縄県立博物館紀要』 2	
242	新田重清	「野口第2遺跡」	1976	『沖縄県立博物館紀要』 2	
243	安部克子	「高又遺跡」	1979	『研究活動報告』 3	熊本大学考古学研究室
244	高宮廣衛	「渡具知東原遺跡」	1981	『沖縄国際大学文学部紀要』 10-1	
245	伊是名村教育委員会	『具志川島遺跡群』	1993	伊是名村文化財調査報告書 9	沖縄県伊是名村教育委員会
246	名護市教育委員会	「大堂原貝塚発掘調査概報」	2001	『沖縄考古学会報告資料』	沖縄県名護市教育委員会

※不備な点も多々あると思うが、漸次訂正・追加したい

